

PM による研究開発機関の追加選定について

「革新的研究開発プログラム運用基本方針」(平成 26 年 2 月 14 日総合科学技術会議)に定めるとおり、研究開発機関の選定は、一義的に PM の権限であるが(有識者会議への報告は必要) PM に関係する機関(PM との利害関係機関など)を選定する場合は、ImPACT 推進会議による承認が必要(当該機関の必要性、合理性、妥当性を判断)。

PM による研究機関の追加選定にあたり、ImPACT 推進会議に対し、公募選定等による研究開発機関の追加を報告し、それが PM の関係機関である場合、同会議の承認を求めるもの。

PM	追加予定機関数	うち指名によるもの	PM 関係機関と PM との関わり
鈴木	13(1)	2(0)	PM と元雇用関係(小島プレス)

() : PM 関係機関数

・鈴木 PM : 超高機能構造タンパク質による素材産業革命

プロジェクト 1 (大規模ゲノム情報を活用した超高機能タンパク質の設計・製造)において、高機能タンパク質の高強度化に関する計画をさらに加速させるための研究開発機関を非公募指名により 2 機関追加。また、当初計画から超高機能タンパク質の製品化を目的とした研究開発機関を追加予定だったプロジェクト 2 (超高機能タンパク質素材の成型加工基本技術の開発)について、自動車ボディー(外装/内装)部品及びアウトドア用品に関する公募を実施。小島プレス工業は、構造タンパク質素材を用いた材料開発の実績があり、自動車部品の量産時に安定品質を得るための設計技術や工法技術及び、耐久性等の予測技術を有する唯一の応募機関であったため、PM と元雇用関係にある機関ではあるが、機関選定の妥当性を検証した後、当該機関を選定した。なお、本公募では当該機関を含む 11 機関を選定した。

(PM と利害関係にある研究機関)

研究機関名	研究代表者名	配分額(百万円)	PM 関係機関と PM との係わり
小島プレス工業	村上 英広	4.5	PM と元雇用関係

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究機関名(所属)		研究代表者名
1. 大規模ゲノム情報を活用した超高機能タンパク質の設計・製造	鶴岡工業高等専門学校 (創造工学科 化学・生物コース)		佐藤 貴哉
	農業生物資源研(遺伝子組換え研究センター)		亀田 恒徳
2. 超高機能タンパク質素材の成型加工基本技術の開発	自動車 ボディー	小島プレス工業(株)	村上 英広
		トヨタ紡織(株)	高橋 吾朗
		内浜化成(株)	内田 和広
		TB カワシマ(株)	北橋 誠一郎
	アウトドア 用品	(株)ゴールドウイン	渡辺 貴生
		(株)ゴールドウイン テクニカルセンター	中村 研二
		カジレーネ(株)	高木 光朗
		カジナイロン(株)	遠藤 隆平
		カジニット(株)	梶川 正弘
		小松精練(株)	金法 順正
		長谷虎紡績(株)	桂川 誠也